

長崎県 障害者

スポーツ協会だより

発行：令和4年10月
編集/発行：(一社)長崎県障害者スポーツ協会
〒852-8104 長崎市茂里町3番24号 長崎県総合福祉センター

TEL：095-894-9686 FAX：095-849-4703
E-mail：hdcps-sports@mbn.nifty.com
URL <http://nagasaki-sports.c.ooco.jp>

第33号



目次

- ◆ 会長挨拶 2
- ◆ 「第22回長崎県障害者スポーツ大会」を開催 3
- ◆ 「第22回全国障害者スポーツ大会」長崎県選手団紹介 3～5
- ◆ スポーツ活動の情報 6～8
- ◆ 令和3年度長崎県障害者スポーツ協会事業報告及び決算報告 9
- ◆ 協会事務局からのお知らせ 10～12



長崎県障害者スポーツ協会
会長 土岐 達志

4年ぶりの全国大会

第19回全国障害者スポーツ大会（茨城）の中止決定は台風19号によるもので、長崎県選手団が羽田空港に到着した直後に知らされました。

それからは、新型コロナウイルス感染拡大により第20回全国大会（鹿児島）は令和5年に延期、翌年の第21回全国大会（三重）は中止となり、3年連続で開催できない異常事態が続きました。そして今年、待ちに待った全国大会が「いちご」の生産量日本一の栃木県で「いちご一会とちぎ大会」として4年ぶりに開催されます。

その全国大会の代表選手選考も兼ねた、第22回長崎県障害者スポーツ大会が3年ぶりに開催され、申し込み選手830余名が陸上、水泳、卓球、フライングディスク、ボウリング、ボッチャ競技等で日ごろの練習の成果を競いました。

今回は新型コロナウイルス予防の観点から

- ① 3密を避けるため、総合開・閉会式を中止
- ② 各競技場における集合しての開始式を中止
- ③ 全各競技は、一斉に11時に競技開始など。

感染予防対策を施しながら無観客での特別な大会運営となりました。

そして先日、初めて国民体育大会と全国障害者スポーツ大会の合同結団壮行式が開催されました。これまで別々だったのが一つになり、垣根がなくなりました。ユニフォームも統一されて感無量でした。代表選手に選出された皆さんは、4年ぶりのとちぎ大会で多くの仲間と出会い、交流を深めることで生涯の思い出や感動が生まれましよう祈念します。

9月中旬、タイのプーケットで車いすバス

ケットボール男子U23世界選手権が開催されました。日本代表チーム（12名）では、本県から鳥海選手をはじめ3名の選手が攻守に大活躍、強敵を接戦の末、撃破し見事金メダルを獲得しました。昨年の東京パラリンピック以来、パラスポーツ界におけるアスリートの活躍は大変めざましいものがあります。

一方、トップアスリートの活躍と共に、障害者スポーツの裾野を広げ普及振興を図るための地道な活動も必要不可欠です。それには地域における大会やスポーツ教室などで健康や安全管理に配慮した指導を行い、スポーツの喜びや楽しさを伝える障害者スポーツ指導員の役割は大変大きなものがあります。

国際パラリンピック委員会（IPC）のパーソンス会長は、「東京パラリンピックを契機に、世界人口の15%に当たる約12億人の障害者の人権を守るため新たなキャンペーンを開始する。」としています。

私たちは真の共生社会実現のため、心のバリアフリーなどソフト面の取組を更に加速させなければならないと思います。

第22回 長崎県障害者スポーツ大会を開催

長崎県障害者スポーツ大会は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点からここ2年間開催できませんでしたが、本年5月29日(日)、3年ぶりに、「第22回全国障害者スポーツ大会」の選手選考会を兼ねて、かきどまり陸上競技場を主会場に約1,000名の選手・役員参加のもと開催されました。

※ 競技毎の参加者数は下記のとおり

競技会場	競技種目	会場地	参加者数
かきどまり陸上競技場	陸上競技	長崎市	300名
かきどまり陸上競技場補助競技場	フライングディスク	長崎市	103名
諫早市中央体育館(メイン)	ポッチャ	諫早市	111名
諫早市中央体育館(サブ)	ユニカール	諫早市	33名
大村市アーチェリー場	アーチェリー	大村市	7名
県立総合体育館(メイン)	卓球	長崎市	67名
県立総合体育館(多目的室)	サウンドテーブルテニス	長崎市	2名
長崎市民プール	水泳	長崎市	54名
長崎ラッキーボウル	ボウリング	長崎市	161名
	合計		838名



第22回 全国障害者スポーツ大会

長崎県代表選手団決定



がんばれ!

がんばれ!



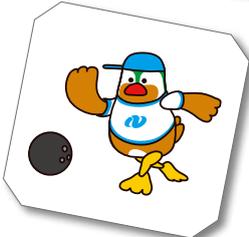
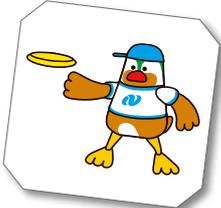
「いちご一会とちぎ大会」に長崎県選手団を派遣

全国障害者スポーツ大会としては4年ぶりの開催となる第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」が10月29日(土)～31日(月)の3日間、栃木県において開催されます。

本県は個人競技に31名、団体競技に3競技33名、合計64名の選手を派遣します。

個人競技は県障害者スポーツ大会の成績を基に選考し、団体競技は九州ブロック予選会で代表権を獲得した聴覚男子バレーボール、聴覚女子バレーボール、知的ソフトボールの3チームが出場します。

第22回全国障害者スポーツ大会 長崎県代表選手【64名】



競技種目	選手名	性別	所属
陸上競技 (12名)	古賀 朝陽	男	県立盲学校
	福島 一希	男	県立盲学校
	長尾 陽路	男	県立ろう学校
	山本 璃空	男	県立ろう学校
	島村 玲央	男	県立諫早特別支援学校
	野副 綾	女	サンクスラボ株式会社 諫早オフィス
	臼木 大悟	男	県立希望が丘高等特別支援学校
	西山 蓮	男	医療法人 祐聖会 姉川病院
	瀬田 康輝	男	県立川棚特別支援学校
	大石 祥	男	県立虹の原特別支援学校
	村川 愛子	女	県立島原特別支援学校
	杉本 愛	女	県立川棚特別支援学校
水泳競技 (4名)	永田 信行	男	永田仏具店
	森田 拓郎	男	長崎県庁
	武分 剛	男	日本ハム株式会社 諫早プラント
	喜多 海舟	男	県立島原特別支援学校
アーチェリー(1名)	永松 邦彦	男	
卓球 (5名)	藤本 千賀	女	
	大田 克久	男	明治安田生命保険 長崎支社
	太田 歩美	女	三菱重工業株式会社
	朝永 航	男	医療法人 わかば会 横町浜野病院
	尾藤 良寛	男	社会福祉法人 ゆうわ会 ワークショップあさひA
フライング ディスク (4名)	近藤 英明	男	
	佐々木 文明	男	新上五島町身体障害者福祉協会
	琴岡 淳一	男	
	中村 力	男	特定非営利活動法人 五島あすなろ会
ボウリング (3名)	齊藤 祐二	男	NPO法人チャレンジ人財センター 就職支援事務所シオ
	山田 茂樹	男	清香園
	金谷 圭晃	男	社会福祉法人 ゆうわ会 ワークショップあさひ
ポッチャ (2名)	酒井 紅葉	女	県立佐世保特別支援学校
	植杉 紅美代	女	長崎ポッチャクラブ
聴覚(男子) バレーボール (10名)	中尾 政弘	男	東芝三菱電機産業システム 株式会社
	長岡 純斉	男	県立ろう学校(教員)
	副島 祥一	男	佐世保市役所
	吉田 翔	男	長崎みなとメディカルセンター
	山内 豊就	男	県立明誠高等学校
	工藤 成剛	男	株式会社 大村湾カントリー倶楽部
	植松 信介	男	
	釜元 英晃	男	市立西諫早中学校(教員)
	田中 匠典	男	長崎船舶装備 株式会社
	赤川 亮輔	男	
聴覚(女子) バレーボール (10名)	奥野 智恵	女	
	青田 優子	女	県聴覚障害者情報センター
	熊木 加代子	女	県立大村高等学校(教員)
	川原 喜代野	女	社会福祉法人 のぞみ会 のぞみの社
	宮崎 里佳	女	社会福祉法人 のぞみ保育園
	武富 愛	女	佐世保市役所
	安富 圭名子	女	出口小児科
	富永 悟子	女	福銀事務サービス 株式会社
	高尾 修子	女	NPO法人チャレンジ人財センター
	塚根 みづな	女	県立ろう学校
ソフトボール (13名)	堀内 勇気	男	モン・サンながさき
	森崎 敦	男	長崎インターナショナルホテル 株式会社
	法村 晃	男	トラパーユ長崎
	宮浦 漁	男	有田工業 株式会社
	坂内 竜成	男	長崎県中央農業協同組合 Aコープ西諫早店
	岩永 昭彦	男	有限会社 新光運輸
	真亀 魁斗	男	
	山下 翔太	男	ハウステンボス 株式会社
	江戸 裕典	男	株式会社 矢敷環境保全
	山口 拳太郎	男	医療法人 昭和会 昭和会病院
	鈴木 秀人	男	株式会社 産直南島原
	坂内 滉大	男	県立希望が丘高等特別支援学校
	江戸 綾菜	女	県立希望が丘高等特別支援学校

「いちご一会とちぎ大会」に向けて 参加選手の意気込み

全国障害者スポーツ大会は、台風や新型コロナウイルスの感染拡大により3年間開催が中止されていましたが、4年ぶりに、待ちに待った「いちご一会とちぎ大会」が栃木県において開催されます。

競技毎に8月から強化練習が行われており、全国大会に向けての機運も高まっていますが、選手を代表して4名の方に意気込みを寄せていただきました。

フライングディスク競技 佐々木 文明

前会長から「佐々木さん、障がい者スポーツ大会に参加しとらんね。いっぺん出てみんね。」と言われ、フライングディスクに参戦したのが6年前。何も解らぬまま競技したものの、2種目とも金メダル。



コロナ中断もありましたが、今年、上五島団長兼選手として3回目の出場です。練習も一度したきりで全く自信ありません。地元のライバルと同組だったので「金・銀メダルを1個ずつ取ろう。」と笑いながら話したところ、そのとおりの結果となりました。

満足いく成績ではなかったので、選考通知が届いた時は吃驚。ただ、スポーツ大好きオッサンは、「全国大会出場」の夢が心の隅にあった。ディスタンスは、30メートル程度なので厳しいかもしれない。アキュラシーはパーフェクトさえ出せば勝てる。そして、長崎に金メダル1個を俺の手でもたらす。



ボッチャ競技 酒井 紅葉

わたしは、10月に行われるボッチャの全国大会に出場します。

代表に選ばれたときは、とてもうれしかったです。そして「勝つぞ、やるぞ」という気持ちも出てきました。

今、練習では、ジャックボールに近づけることと相手チームのボールをはじくことをがんばっています。でも、相手チームのボールをはじくのは難しいので、ジャックに近づけるのをがんばっています。学校で疲れているときもあるけれど、全国大会もあるので、「がんばらんば！」と、やる気を出しています。

この間、強化練習に行きました。色々な人と試合をして、くやしいときは「やればできるよ、紅葉！」と思ってがんばりました。また、勝つこともできて自信が湧いてきました。「自分を信じれば、やればできる」と思いました。

全国大会では、ボッチャ部や家族、友達、先生、みんなのためにがんばります。ピンチのときも、笑顔忘れずがんばります。「絶対優勝します！」



バレーボール競技（聴覚・女子）武富 愛

私は武富愛といいます。長崎ろう女子バレーボール部の主将をしています。このチームは約8年前、長崎がんばらんば大会で初出場し、惜しくも初戦敗退。今回のとちぎ大会出場が8年ぶり2回目の出場になります。



私は、長崎がんばらんば大会の翌年に入部したので、私自身は初めての全国障害者スポーツ大会出場となります。プレッシャーもありますが、楽しみの方が大きいです。これまで、人数不足により廃部の危機に追い込まれたこともありますが、なんとかここまで大きくし、全国大会に出場できるようになり、感慨深いものがあります。

私たちのチームは、中学生から還暦を過ぎた方まで年齢の幅が広く、監督・コーチ・マネージャー・手話通訳者を含め14名が所属しています。性格もプレースタイルも違いますが、お互いが励ましあいながら、心一つにして練習に励んできました。練習で流した汗を無駄にせず、大会に全力で挑み、全力で楽しんで、私たちらしいバレーができればいいと思います。

皆さんの応援をよろしく願います。



水泳競技 森田 拓郎

令和4年9月14日(水)、長崎県では初めてとなる国民体育大会・全国障がい者スポーツ大会、合同での県選手団結団壮行式において、県選手団代表として「決意のこぼし」を述べさせていただきました。



全選手の今日までの努力、多くの苦勞、そして関係者の皆様への感謝の想いを代弁いたしました。

今回、私は水泳競技に出場します。先天性の病気により、1歳半に右足膝下を離断してから義足生活も約40年になります。40歳を超えた私に、今回の出場に向けて背中を押してくれたのは家族でした。応援してくれる家族、そしてスポーツを最高に楽しめる今回の「いちご一会とちぎ大会」の出場機会を与えていただいた関係者の皆様へ感謝の想いを胸に、最後まで諦めずに戦います。

東京パラリンピック開催以降、「パラスポーツ」という言葉が更に広がりつつあります。障がいの有無に関わらず、共生社会実現に向けて、スポーツを通して健康で幸せな人生を謳歌したいと思うことは誰もが願うことではないでしょうか。

長崎県選手団として全力を尽くし、長崎県の未来の若い子どもたち、そしてスポーツを楽しむ人への勇気と希望の一助になればと思っています。

スポーツ活動の情報

新規会員紹介

長崎県障がい者乗馬クラブ

代表 藤村 美来

皆様はじめまして。

長崎県障がい者乗馬クラブの藤村と申します。どうぞよろしくお願いたします。

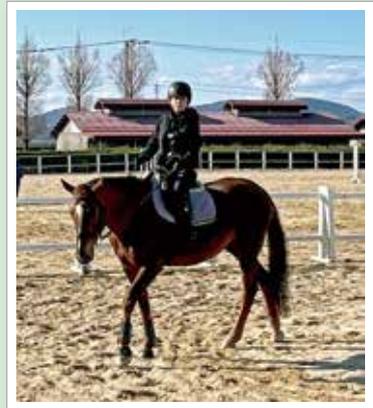
当クラブは乗馬愛好会という形で、障がい者で馬術競技を目指す方、ホースセラピーで馬に乗る方、その活動に賛同する健常者の会員様を現在も広く募集しております。入会金や年会費は無料となっておりますので、気になられた方はお気軽にお問合せいただけたらと存じます。

当クラブのモットーは、それぞれご都合の良い場所で馬と触れ合っていただくことを第一にしております。県内の様々な障がい者施設でもホースセラピーを取り入れておられ、馬の日は参加人数が多いというお話も伺いました。ホースセラピーは、元々傷病兵のリハビリから始まりましたが、その効果は身体のみならず精神面にも良い影響を与えることがわかっています。

私自身はホースセラピーからスタートし、現在は馬術競技に取り組んでおります。天気の良い日曜日に、諫早干拓の里馬事公園にて障がい者馬術のレッスンを受けており、11月には全国障がい者馬術大会に出場する予定です。上肢下肢障害があり、馬に乗る前の準備や降りてからのお世話が1人では難しいため、会長である夫にサポートしてもらっています。

会員様の人数が多くなれば、一緒に乗馬レッスンをしたり、乗馬に関するお話をしたいと考えております。先では、パラスポーツ選手やスポーツ選手の公演開催を考えております。

馬好きな方の入会を心よりお待ちしております！



チャレンジドボクシング連盟

代表 森 進至

私共、チャレンジドボクシング連盟は、障がいを持つ方もボクシングの楽しさや素晴らしさを享受されるべきという理念の基にスタートしました。

私が代表を務める佐世保市のウルフパックハウスボクシングジムの会員様が事故により車椅子生活になられたのがきっかけです。車でお一人で来られてから帰られるまで、サポートを受ける事なくジムで熱心に練習をされる姿に心を打たれました。

事故後の練習に復帰されて程なくして、WBC（世界ボクシング評議会）の組織のもと、世界中で社会貢献活動を行っている WBC ケアズからのお誘いをいただいてからは、イベントや取材にも積極的に参加しております。イベントでは、世界チャンピオンや著名人による車椅子ボクシング体験等をしていただき、新聞、テレビ、雑誌等で紹介されました。

現在では、当ジムの SNS やブログで練習風景をご覧になって興味を持たれた方々との交流が増えております。

ボクシング競技の特徴としては、肩の可動域を広げる動きや背筋の筋力アップ、体幹も強くなり、サンドバッグを打つことでストレス解消にもなります。

これからパラリンピックの種目登録を目標に活動を拡げ、沢山の方に車椅子ボクシングを知っていただけるよう、努力して参ります。



令和3年度 長崎県障害者スポーツ協会表彰

6月19日(日)令和4年度一般社団法人長崎県障害者スポーツ協会の定期総会において、令和3年度長崎県障害者スポーツ協会表彰の授与式を執り行いました。

受賞された皆様をご紹介します。

特別功労賞：九州ガスホールディングス・
平林 章
功 勞 賞：池田 篤・飛口 廣・
森山 恵利子
優秀指導者賞：野沢 邦彦
優秀選手賞：太田 歩美・堀江 大紳・
臼木 大悟

(敬称略)

受賞おめでとうございます



令和4年度

障がい者スポーツ指導員スキルアップ研修会を開催しました。

- ◆ **目 的**：障がい者スポーツ指導者が、その資質向上及び情報交換により緊密な連携を図ることによって、障がい者スポーツ・レクリエーションの振興・発展に貢献すること。
- ◆ **開催日**：令和4年9月17日(土)
- ◆ **会 場**：小野体育館(諫早市黒崎町)
- ◆ **参加者**：34名(公認指導員20名、一般14名【地域スポーツ推進員等】)
- ◆ **内 容**：車椅子バスケットボール・スラローム・ふうせんバレーボール・卓球バレーの4種目を体験実習

「同じ班の仲間とコミュニケーションをとりながら、知らない競技を楽しく体験できてとても良かった。」等の感想をいただきました。



V・ファーレン長崎ユニフォームの贈呈

昨年9月にV・ファーレン長崎から寄贈していただいたユニフォームの内20枚を、ご要望にお応えして去る9月7日(水)に当協会の会員である長崎ソーシャルフットボールクラブへ贈呈いたしました。

同クラブを代表して、前田大輝氏から、「贈呈していただきありがとうございます。練習等で活用させていただきます。V・ファーレン長崎がJ1に昇格され更に活躍されることを願っています。私たちも全国大会でがんばります。」とのお礼の言葉をいただきました。



九州ガスホールディングス杯 2022 長崎県障がい者ボッチャ大会を開催します

- ◆開催日：令和4年11月27日(日)
- ◆会場：森山スポーツ交流会館（諫早市森山町）
- ◆参加資格：①県内在住の全ての障害手帳交付及び交付に準ずる障害のある方
②令和4年4月1日の年齢が13歳以上の方
- ◆競技種目：①個人戦A（全国障害者スポーツ大会障害区分仕様）
②個人戦B（すべての障害者を対象）
③団体戦（すべての障害者を対象）

◆申し込み

- *参加費：1人1,000円（傷害保険料及び弁当代込み）
- *申込方法：申込用紙に記入後、郵送またはFAX
- *申込締切：令和4年10月31日(月)必着



お問い合わせ

※長崎県障害者スポーツ協会のホームページでも確認できます。

TEL：095-894-9686 FAX：095-849-4703

長崎県障害者スポーツ協会

検索

令和4年度 障がい者スポーツ指導員初級養成講習会を開催します

例年どおり、障がい者のスポーツ振興と競技力向上に当たる指導者を養成する目的で実施します。

- ◆開催期日：令和5年1月14日(土)、15日(日)、21日(土)、22日(日)の4日間
- ◆開催会場：サン・アビリティーズ佐世保（佐世保市干尽町）
佐世保市労働福祉センター（佐世保市稲荷町）
- ◆対象者：県内在住の方で、障がい者スポーツ・レクリエーション活動従事者や、興味のある方。
または、今後障がい者スポーツ活動の振興に協力し、貢献する意欲のある受講年度4月1日現在18歳以上の方。（全日程に参加できる人に限ります）

- ◆募集定員：20名（申込先着順とします）
- ◆申込期間：令和4年11月14日(月)から12月9日(金)まで

■TEL：095-894-9686 ■FAX：095-849-4703

※（一社）長崎県障害者スポーツ協会のホームページでも確認できます。



長崎県障害者スポーツ協会

検索



令和3年度 一般社団法人長崎県障害者スポーツ協会事業報告及び決算報告

(令和4年度総会で承認されました。)

事業報告

I. はじめに

昨年につづき、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、長崎県障害者スポーツ大会をはじめ、多くの事業が中止を余儀なくされました。

本協会の設立目的に沿い、障害者の健康体力の維持増進のための指導体制を整備し、障害者スポーツのなお一層の普及振興を図ることを目的として、障害者の社会参加推進の要となる諸事業に取り組みました。

さらに、近年、障害者スポーツを取り巻く国の施策、社会環境の変化に対応することを目的に、公益財団法人長崎県スポーツ協会へ加盟し、組織の活動のなかで加盟団体との連携を図り、県民障害者スポーツのさらなる普及強化を促進しました。

一方、夏に開催された「東京2020パラリンピック」については、本県で開催された聖火フェスティバル集火・出立式に積極的に参加協力し、大会開催を盛り上げることができました。

「東京2020パラリンピック」においては、協会組織の中で育成強化された3名の選手が活躍し、その雄姿は、県内はもとより国内外に大いにアピールすることができました。

さらに、協会の組織強化の基盤作りを目的に「福祉販売」、「テーマ募金」などの事業も積極的に推進しました。

II. 総括

1. 会議

- (1) 総会：令和3年6月22日(火) 書面議決
- (2) 理事会：令和3年5月20日(木)、令和3年5月27日(木)(書面議決)、
令和3年7月19日(月)(書面議決)、令和4年3月17日(木)に開催
- (3) 正副会長会：令和3年5月12日(水)、令和4年2月25日(金)に開催

III. 実施事業

1. 第21回長崎県障害者スポーツ大会の開催(受託事業)

新型コロナウイルス感染症の拡大を予防するため、本感染症に関わる社会的状況を総合的に勘案し、開催を中止した。

2. 全国障害者スポーツ大会選手団強化練習及び派遣事業(受託事業)

「第21回全国障害者スポーツ大会」が10月に三重県において開催される予定だったが、新型コロナウイルス感染症予防対策の観点から中止となった。

3. 障害者スポーツ普及・活性化事業(受託事業)

- (1) 障害者スポーツ人材バンク(現在の登録者104名)
- (2) 障害者スポーツ・レクリエーション教室の開催
 - ① 普及研修会の開催状況：2カ所18名参加
 - ② 普及活動の開催状況：6カ所約327名参加
 - ③ 普及教室の開催状況：6カ所168名参加
- (3) 各団体競技チーム等の競技力向上のための支援

4. 東京パラリンピック等アスリート特別強化事業(受託事業)

本県在住の、東京パラリンピックやデフリンピックに向けて出場が期待される選手が、JPC加盟競技団体が指定する国内外の各種大会、強化合宿に参加するために必要な遠征等に対して支援を行った。

5. 障害者スポーツ振興事業

- (1) 地域スポーツ交流事業
- (2) 障害者スポーツ指導員養成事業
- (3) 障害者スポーツに関する調査研究事業
- (4) 障害者スポーツ活動等支援事業
- (5) 広報・公聴事業

IV. 物品販売事業の推進(福祉販売：売り上げ活動会員23団体)

V. 障害者スポーツ活動等振興助成事業

申請の5団体5事業に対し、各種大会への派遣事業及び開催事業に助成した。

VI. 赤い羽根募金「テーマ募金」(70件：1,694,968円の募金があった。/令和4年度助成分)

VII. その他の事業

- (1) 障害者スポーツ協会・賛助会員の増員について
 - ・団体賛助会員・・・・・・・・・・31団体【7団体増】
 - ・個人賛助会員・・・・・・・・・・629名【106名増】

決算報告

Ⅰ.一般正味財産増減の部
Ⅱ.経常増減の部

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

①経常収益				②経常費用				
	当年度	前年度	増減		当年度	前年度	増減	
特定資産運用費	13	12	1	事業費 法人会計	受託事業	5,331,555	2,006,805	3,324,750
受取会費	1,508,200	1,336,200	172,000		スポーツ振興事業	1,870,578	1,850,258	20,320
事業収益	2,732,500	1,689,900	1,042,600		テーマ募金 助成事業	960,721	875,241	85,480
受取補助金	12,123,258	8,565,143	3,558,115		物品販売事業	2,176,300	1,672,990	503,310
受託収益	5,331,555	1,939,293	3,392,262		管理費	7,160,050	7,463,332	△303,282
民間助成金	1,552,000	1,448,000	104,000		振興助成金	258,000	549,643	△291,643
受取負担金	42,500	190,512	△148,012					
受取寄付金	700	0	700					
雑収益	95,858	238,058	△142,200					
経常収益計	23,386,584	15,407,118	7,979,466		経常収益計	17,757,204	14,418,269	3,338,935
				当期経常増減額	5,629,380	988,849	4,640,531	

協会事務局からのお知らせ

令和4年度 一般社団法人 長崎県障害者スポーツ協会
～御協力ありがとうございました～

◆ 賛助会員一覧

賛助会員（団体）

株式会社 岩永印刷	株式会社 メモリード	昭和スポーツ
東武トップツアーズ株式会社 長崎支店	株式会社 クリエイトオフィス	Nagasaki Trainer Club (ナガサキトレーナークラブ)
名鉄観光サービス株式会社 長崎支店	株式会社 ひろたか	和風スナック 篝火
株式会社 クレイン いずや	ヨシスポーツ	上五島建設 有限会社
日本紙工印刷 株式会社	長崎県営バス観光 株式会社	株式会社 ライフテック
協和機電工業 株式会社	和光スポーツ	株式会社 昭和堂
NPO法人 すみよし	社会福祉法人 むつごろう会	えぼし学園
社会福祉法人 佐世保市手をつなぐ育成会	社会福祉法人 民生会カイゼ事務所	さんらいず
社会福祉法人 島原市手をつなぐ育成会	社会福祉法人 米寿会 あゆみ園	NPO法人 ふれあいネットワーク・ピア
社会福祉法人 悠久会	社会福祉法人 米寿会 杉の木ホーム	テイクオフ(株) グループホーム あいびい
社会福祉法人 ゆうわ会	社会福祉法人 山陰会 普賢学園	

賛助会員（個人）

大串近太郎	鬼塚 富美	亀田 信樹	奥野比呂志	松崎ヨシ子	原口留美子	野口 明子	崎村 俊策
田淵 勝利	馬場由美子	永間 忠康	仁藤 和彦	吉田 稔	林田 徹也	荒木 唱子	横部 潤二
富田 光男	松森真理子	藤村加奈子	吉田 俊介	後田 博智	笠田 八生	川口 祐汰	西村 玄人
濱下 太郎	山口 知子	児玉浩三郎	宮崎 深幸	野澤 由夏	尾崎 泰規	入江 勝	飛口 廣
山本 光司	島 安洋	中路エミ子	豊崎えい子	中濱 康平	永山 安幸	吉井 啓	梶 耕輔
梶 愛	永間佐代子	真鳥 市郎					

県立島原特別支援学校

近藤 亮二	長下 芳寿	河村 徳明	寺坂 淳子	布澤愛里咲	福島 孝則	田浦さと美	宮地 康平
田口 裕也	村上 貴之	奥野 智美	狩野 邦徳	稲田 宏子	鶴田 明希	長門 祐紀	中村 結城
内田 優香	林 洋行	隈部 憲也	塩田 清美	小川 光洋	天野 健二	園田 友美	松原真由美
吉永 美予	松崎 一孝	竹末奈瑠美	戸羽 義文				

県立鶴南特別支援学校

影本 正樹	富永 貴稔	松川 昇	大串 尚央	下田 美紀	亀田 優	河村 憲成	荒木 七菜
三山翔太郎	木山 萌子	貝原 由子	永山 春花	永田亜希子	磯田 幸子	亀井 ひろみ	福田 歩
崎戸加菜恵	田淵 康代	高木 元	村田 大輔	梶村 恵	徳永 雄	前田 美和	田上 亜未
小川 裕明	泉田慎太郎	豊村健士郎	田中 聡	野坂 敦子	朝長 清則	橋本彩弥華	新納 友二
中辻 祐子	牟田 康子	池永 健豪	竹森 歩夢	田中 達也	楢林 佳明	牟田 光成	浦川 拓真
末村 秀輝	袖崎 舞	太田 春香	末次 明子	梶原 藍子	荒瀬 智子	河原 郁子	濱田 美香
内田ひかり	友永 光幸	岩崎希代子	高谷 有美	泉 英里奈	森 信博	高尾なつき	藤本 由紀
中村 貢	櫻山由紀子	池田 小雪	本多 徹	吉田 治子	岩永 広喜	高尾 隼也	大崎 尚
下田 淳康	桑戸 りな						

県立盲学校

下田 勝美	山田 政博	畑中 清二	峰平真理子	野崎 優花	井上香菜美	矢島 卓弥	東濱 啓
田中 雄一	西村 博之	山脇 康彦	深潟 睦	木村富貴子	田中 英	守山 和喜	石山由紀子
竹添 公太	片山 奨	池田 眞弓	森 真之	宮崎 真代	吉田 清美	森内由里子	石田 留美
石田 京子	建野 圭美	白石 英子	内野 博子				

県立ろう学校

柴田 寿恵	坂本 志子	安田 誠	野本 晃希	池下 寿美	富田 綾美	山口 純範	秋山 雅子
脇山 大輔	深堀 睦美	西川 友香	渡邊 佳恵	西水 和美	竹市 弥生	伯野 陽子	桑宮 みほ
松崎 彩香	磯田 綾乃	萩島 彩夏	田中 隆一	川波 麻弥	瀬戸 幸太	山本 操	吉岡ももか
高原 千恵	内田 友和	久田 政司	小野 俊哉	森 亜有美	梅本 健一	北村美希子	布澤 慶多
森川さより	岩永知佳子	武 尚子	野中 玲子	寺崎 千博	品川 哲哉	鳥山 志保	中村 臣
野沢 邦彦	森 いづみ	横山 徹志	菅 晴瑠奈	北川 正宏	戸上 敦史	大山 晋介	野中 貴志
伊藤 善弘	脇川 怜子	下原 一郎	高瀬 康洋	森 和裕	田中裕紀子	松尾 真治	長岡 純斉

県立希望が丘高等特別支援学校

松尾 徳男	坂本 務	小森 誠之	山下 真二	野中かおり	林田ちどり	浦瀨 淳	日高 政彦
吉田さやか	平本 衛治	松下 明雄	黒川 恵里	山口由紀子	駕屋 雄大	辻 雅子	高木 良美
井村 貴司	宅島 秀和	古賀美穂子	小森 信夫	綾部 恭介	浦 雄大	浦川 心	立木 佳代
前田 真一							

県立佐世保特別支援学校

川副 秀夫	伊東 健史	大町 江里	福川 隆司	田添 昌代	尼崎 直美	古川 出	池田 章洋
木戸 美樹	藤田 彩	吉永 昭子	上田美穂子	山本 歩加	古川 貴子	楠本 剛	山村 幸美
野口 優衣	山下 裕子	坂田 信吾	和久 裕磨	板坂佳世子	山本伊之助	金子 辰則	村山 光
川添 健二	前川可那江	貞松 涼太	宮崎 俊博	三宅 沸子	林 早苗	熊本 翔	山本 政一
井口あゆみ	國本るみ子	永尾 泰子	北浦 葉二	柏田 裕子	大石 明弘	石村 恵	友松 博美
古川 真弓	森川 匡理	辻 絵津子	吉原 栄子	川下ゆかり	岡本 琢磨	小佐々美子	山下 実咲
石橋 京子	向井 美保	上村 佳史	合家 彰子	久保 裕之	船場 幸一	阿納 健一	山中里恵子
田中 均	宮崎 智美	澤井幸八香	川口 英隆	村田 伸一	長野 裕子		

国立長崎大学教育学部附属特別支援学校

菅 昌徳	森川 元	杉田 崇	得永 剛	網代比呂恵	浦江 活子	森 美紗樹	宮川 明
青木 良美	竹下 成彦	池田 麻希	山中 祐造	古川 透	高野 歩実	三浦由香子	神寄 慎也
修行 莉央	八重石憲佑	山田 勝大	内藤 理子	石塚 大夢	谷本かおり	佐藤 公彦	假屋 健太
宮崎美緒子	勘田 陽子	板羽 絵理	中村 詩織	矢野 隆二	上村 正人		

県立諫早東特別支援学校

田中 昭二	酒井 美和	篠原 裕美	丸内 一哉	北島 志学	大町 美緒	村田 勝彰	小原 基子
小瀬良亜紀子	西村 優子	山口美代子	山川恵美子	田口 直軌	徳永のぞみ	山田 勇来	松村 彩
辻 彩美	床井由紀子	松崎 有志	立花 みか	永野久留美	原田奈穂子		

県立川棚特別支援学校

松田 竜司	安藤真由美	平井 明美	浦 雅量	松永 啓	宮崎由紀子	長門 澄枝	高田 愛香
島田千賀子	住田聖樹子	橋本 明和	岡野 裕介	池口 朗子	吉元 昂	中島 直子	中村 貴子
廣重 達子	松尾 千春	梅野 薫代	川尻 由紀	喜久亜紀子	木下久美子	三根真希子	原田 直人
加藤 貴史	立野 京子	濱岡 早苗	豊田 真	中原 良子	久留 啓照	宮崎 竣伍	假屋 依子
野口 政樹	近藤 英二	田平 洸太	野中 寿伸	川尻 拓寛	米村 誠	平子 欽也	佐藤 照幸

県立諫早特別支援学校

平田 昭輔	伊藤 彰浩	西山 幸代	小瀬良和文	伊藤 智廣	福田 賢吾	立岡 里香	小川 亮
塩塚 真史	浦川 恭子	中村由紀子	松下 ゆり	濱田絵梨子	石井あけみ	松尾 美咲	甲斐田奈保
土井 高志	武田祐太郎	松下 周平	淵山 愛美	山中 まい	藤本由紀子	本間 有馬	崎戸 孝文
田淵 麻子	宮永 伸子	小柳翔太郎	相川 紗代	黒板 紀昭	伊達 賀子	植松 史子	村田 萌
草加 和子	永尾 明美	森 貴子	田中聡一郎	近藤 典子	荒木 靖大	山口 博司	松永 健
井手 慶子	佐藤あおい	山本 美香	波多野康代	林 裕基	苑田 幸敬	森 央	松崎 智美
本村 朋子	上村真由美	池田 舞湖	荒木 美保	森 真紀子	俣野真由美	山口 郁子	梶 礼華
吉田奈々子	山下 真瑚	箴島佐都美	阪上有貴子	山田豊美香	山野 晴天	嶋本 育子	吉次ゆりえ
戸田 恵美	中溝祐佳里	岩永 智子	竹田美佐子	古川香美由	松下 優美	鶴田 和文	中村 洋子
徳永 真一	田崎 哲二	辻 政太郎	古賀 克己	水田 智美	川辺 伸浩	青井 順子	田峰真須美
本田 公美	白石 悦子	木村 摂	山本 智郎	坂口 弘子	田島 裕美	林田 卓明	戸羽 成子
柳 兼太郎	白石 晃	藪 日香里	藤井 留美	吉野 智美	吉田のり子		

県立大村特別支援学校

小川 由香	佐仲 紀子	嶋田 万将	小川 浩美	本田 洋一	中村 優志	貝原 良太	永澤 梓穂
平子 直美	溝脇 雅子	松下 綾花	三藤 理絵	松川末智子	友永 央	上田奈緒美	近藤 史織
山口 明子	岩城 太郎	田川 美佳	井村 義昭	柳 知圭	長瀬 清美	野坂 知布	森下 聡美
今里 智子	杉本 倍達	ハモンド久美子					

令和4年9月30日 現在



◆ 正会員一覧【会員数：73】

障害者スポーツ協力団体	長崎県スポーツ協会	長崎県障害者卓球協会
	長崎県社会福祉協議会	長崎県障害者バドミントン協会
	長崎県特別支援学校長会	長崎県障害者フライングディスク協会
	長崎県障がい者スポーツ指導者協議会	長崎県身障者アーチェリー協会
	長崎陸上競技協会	長崎県車椅子バスケットボール協会
	長崎県水泳連盟	長崎県車椅子ツインバスケットボール協会
	長崎県卓球連盟	県央障害者自立センター
	長崎県アーチェリー協会	諫早市多良見町障害者スポーツ倶楽部
	長崎県ユニカール協会	上五島つばき
	長崎県身体障害者福祉協会連合会	長崎ふうせんバレーボール振興委員会
県及び地域障害者団体	長崎県知的障がい者福祉協会	長崎ペンギンスイミングクラブ
	長崎県手をつなぐ育成会	諫早ペンギンクラブ
	長崎県視覚障害者協会	長崎ロードランナース
	長崎県ろうあ協会	スペシャルオリンピックス日本・長崎
	長崎県身体障害者児者施設協議会	JDSチーム
	長崎県精神障害者家族連合会	長崎ろう女子バレー部
	長崎県精神障害者団体連合会	長崎県知的障がい者サッカー連盟
	長崎県腎臓病協議会	障がい者スポーツチーム GENKI
	長崎市身体障害者団体連合会	長崎男子デフバレー部
	佐世保市身体障害者団体連合会	長崎県知的障害者バスケットボール協会
	大村市身体障害者団体連合会	長崎ソーシャルフットボールクラブ
	諫早市身体障害者福祉協会	ふれあいネットワーク・ピア
	五島市身体障害者福祉協会	若竹の会
	西海市身体障害者福祉協会	デフソフトバレーボールチーム
	島原市身体障害者福祉協会	全九州障害者ゴルフ倶楽部協会
	松浦市身体障害者福祉協会	元気っ子クラブ 希
	壱岐市身体障害者福祉協会	がんばらんば長崎
	平戸市身体障害者福祉協会	長崎サンライズ
	対馬市身体障害者福祉協会連合会	長崎Ladybirds
	南島原市身体障害者福祉協会	九州障害者ゴルフ連盟 長崎支部
	生月町身体障害者福祉協会	SEA WEST バスケットボールクラブ
	田平町身体障害者福祉協会	長崎県ポッチャ協会
佐々町身体障害者福祉協会	長崎県障がい者乗馬クラブ	
時津町身体障害者福祉協会	チャレンジド ボクシング連盟	
長与町身体障害者福祉協会		
波佐見町身体障害者福祉協会		
川棚町身体障害者福祉協会		
新上五島町身体障害者福祉協会		
長与町障害者団体連絡協議会		

●●● 協会会員募集 ●●●

一般社団法人長崎県障害者スポーツ協会は、スポーツ活動を通じて障がい者の自立と社会参加の促進に寄与するため、様々な活動に取り組んでおります。

協会の運営と主たる事業の実施につきましては、主に県、市、町の補助金と委託金によって賄われておりますが、障がい者のスポーツ振興をさらに図っていくためには、協会独自の事業、対応も推進していかなければなりません。こうした取り組みを行うには会員の皆様からの会費収入など自主財源が必要ですので、趣旨をご理解いただき、何とぞ多くの皆様のご賛同をいただきますよう、よろしくお願いたします。

■ 賛助会員

- ・団体
1口 5,000円より
- ・個人
1口 1,000円より

■ 正会員

- ・障がい者団体
1口 5,000円の2口より
- ・スポーツ競技団体
1口 5,000円より
- ・その他の団体
1口 5,000円より

入会方法につきましては、協会事務局にお問い合わせ下さい。

TEL : 095 - 894 - 9686

編集後記

今月29日から、いよいよ第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」が開催されます。台風が接近したり、新型コロナウイルスの感染が拡大したために、ここ3年間連続で開催できませんでしたので、4年ぶりとなる待ちに待った全国大会です。強化練習や結団壮行式に参加させていただきましたが、やっと全国大会に参加できる喜びや意気込みをひしひしと感じました。

けがなどすることなく、日頃の練習の成果を遺憾なく発揮され、全国の仲間との交流も深めながら、有意義で今後に繋がる貴重な体験をしていただければと心より願っています。(T)



このパンフレットは、赤い羽根共同募金の助成金により作成されたものです。

